

政策 01 みんなで支えあう健康のまちづくり

施策 04 高齢者福祉の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿  
高齢者が健康で生きがいを持って、元気に生活しています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	自立高齢者の割合 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	基準値
	【長寿課】	85.2	80.2	79.7	82.9	☔
評価	(状況) 前年度の実績に比べ、現状値が0.5ポイント減少した。 (原因) 後期高齢者の人口が増加していることや、コロナ禍により、ミニデイサービスやシニアクラブ活動などの高齢者の集いの場が休止になり活動量が減っていることが要因である。					☔
		(低下) 対前年度 (横ばい) 目標達成度 (---)				

指標	生きがいを持っている高齢者の割合 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	基準値
	【長寿課】	70.8		66.2	85	☔
評価	(状況) R1のまちづくりアンケートの結果と比べ、4.6ポイント減少した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、シニアクラブ活動や趣味活動の中止や制限があったことが要因である。					☔
		(比較不可) 目標達成度 (---)				

# 基本事業の成果状況と評価

## 基本事業01 高齢者の健康対策と社会参加の促進

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	地域活動に参加している高齢者の割合（％） 【長寿課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	
		27.7		14.1	35	☔ (低下)
評価	(状況) R1のまちづくりアンケートの結果に比べ、現状値が13.6ポイント減少した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、外出を控えたこと及び地域活動の開催そのものが中止となったことに因るものである。					対前年度

## 基本事業01 高齢者の健康対策と社会参加の促進

指標	高齢者の健康維持への取組平均実践項目数（全7項目中）（項目） 【長寿課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	
		3.18		3.11	3.5	☁ (横ばい)
評価	(状況) R1のまちづくりアンケートの結果に比べ、現状値が0.7ポイント減少した。 (原因) 前回のアンケート結果との比較では、「お酒を飲みすぎないように心掛けている」「禁煙につとめている、またはたばこを吸わない」「歯の健康に注意している」はいずれも約4%減少した。一方、「体を休めたり、こころの健康づくりに努めている」は約5%増加した。7項目全体では、約6%の減となった。					対前年度

## 基本事業01 高齢者の健康対策と社会参加の促進

指標	就労している74歳以下の高齢者の割合（％） 【長寿課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	
		27.5			30	(比較不可)
評価	R3は高齢者保健福祉計画アンケート未実施のため、数値未取得（次回R4に実施）					対前年度

## 基本事業02 介護予防の推進

指標	介護予防教室参加者の改善割合（％） 【長寿課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	
		86.4	75.2	72.8	88	☔ (低下)
評価	(状況) 前年度と比較し、現状値が2.4ポイント低下した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症感染予防のため、教室中の自宅に戻ってからの散歩等の運動が制限され、外出機会も減少したことが要因である。					対前年度

**基本事業02 介護予防の推進**

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	要支援認定の新規該当者の平均年齢（歳）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	81.4	80.8	82.0	83	☀ (向上)
評価	(状況) 前年度と比較し、現状値が1.2ポイント増加した。 (原因) コロナウイルス感染予防のためサービスを利用するかわからない人の申請が減少し、日常生活に支障があり真に介護サービスが必要な人の申請が多かったため。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業03 高齢者福祉の担い手育成**

指標	高齢者福祉ボランティア団体等の参加人数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	188	188	272	250	☀ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績に比べ、現状値が84人増加した。 (原因) 前年度の実績に計上されていなかった参加者が83人あり、今年度の実績から計上したことが要因である。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏠 (達成)

**基本事業03 高齢者福祉の担い手育成**

指標	高齢者のための福祉ボランティアへの参加意向がある市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	10.1		12.7	15	☀ (向上)
評価	(状況) R1のまちづくりアンケート結果と比べ、2.6ポイント増加した。 (原因) R1のまちづくりアンケート結果と比べ、年齢別では75歳以上の方及び18歳～19歳の方の参加意向が大きく増加した。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業04 高齢者福祉・介護サービスの充実**

指標	介護サービス利用者の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	89.7			90	(比較不可)
評価	R3は高齢者保健福祉計画アンケート未実施のため、数値未取得（次回R4実施予定）					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業04 高齢者福祉・介護サービスの充実**

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	一般高齢者サービス利用者の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	90			96	
評価	R3は高齢者保健福祉計画アンケート未実施のため、数値未取得（次回R4実施予定）					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業05 地域包括ケアシステムの推進**

指標	要介護認定を受けている人のうち、在宅で生活している人の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	85.7	89.7	90.1	88	☀️ (向上)
評価	(状況)前年度に比べ、現状値が0.4ポイント増加した (原因)介護認定者数は年々増加しているが、自宅やサービス付き高齢者向け住宅等で生活している認定者が増加している。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏠 (達成)

**基本事業05 地域包括ケアシステムの推進**

指標	地域包括における高齢者の相談対応件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	6,249	6,967	7,435	9,000	☀️ (向上)
評価	(状況)前年度に比べ、現状値が468件増加した。 (原因)高齢者の増加に伴い相談件数が増加している。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業05 地域包括ケアシステムの推進**

指標	地域包括3課題への取り組み件数(累計)（件）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	25	0	7	27	☔️ (低下)
評価	(状況)前年度の実績値に比べ、現状値が7件増加した。 (原因)前年度はコロナ感染症拡大防止の観点から3部会の活動を自粛したが、R3年度は感染対策徹底のつえ部会を開催し、そのほか見守りの登録や買い物支援チラシの更新などを行った。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業05 地域包括ケアシステムの推進**

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	高齢者虐待件数（認定）（件）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		【長寿課】	9	18	20	0
評価	(状況)前年度に比べ、2件増加した。 (原因)コロナ禍による外出自粛に伴い、自宅で過ごす時間が長くなっていることが、件数が増えている要因である。 このような状況の中において、通報に対し迅速な調査・確認を行い、必要に応じて、分離するなどにより、高齢者の安全を確保した。					対 前年度